

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所
Publication year	2022
Jtitle	メディア・コミュニケーション：慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所紀要 (Keio media and communications research : annals of the Institute for Journalism, Media & Communication Studies). No.72 (2022. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA1121824X-20220300--002">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA1121824X-20220300--002</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# メディア・コミュニケーション

72号 2022.3

慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所紀要

## 目次

### 特集1：インターネット時代のメディア法の行方Ⅱ

- ドイツ SNS 対策法の2021年改正 鈴木秀美 1
- ストーリーミングコンテンツと法規制  
——民間事業者のインターネット・ストリームに対するドイツの法制度の概要と最近の動向—— 杉原周治 13
- ソーシャルメディア・プラットフォームの  
コンテンツ・モデレーションと「表現の自由」  
——フロリダ州法 SB7072に対する連邦地裁の仮差止命令を題材に—— 水谷瑛嗣郎 27
- ニュースポータルサイトにおける  
ユーザーコメントの憎悪表現と運営者の責任  
——欧州人権裁判所判決：DELFI AS v. ESTONIA を題材として—— 村上 玲 41

### 特集2：クリティカル・オーディエンス——メディア批判の社会心理学（2）

- ホスト社会メディアに対する認識と（非）利用  
——在日中国人に対する調査をもとに—— 李 光鎬・李 津娥・杜 妍 51
- 政治報道に対する批判  
——テレビニュースを中心とした敵対的メディア認知と報道規範意識からの検討—— 大坪寛子 69
- ゲームキャラクターへの多様な読み  
——若いプレイヤーへのインタビュー調査から—— 渋谷明子・大倉 韻・祥雲暁代・麻生奈央子 85
- 先端科学技術情報に関するメディア利用の分析  
——メディアに対する批判的態度の影響—— 鈴木万希枝 103
- 誤った情報の拡散とメディア・リテラシー 山本 明 117

### 論文

- コミュニケーション政策論の新局面  
——Alistair Duff（著）*A Normative Theory of the Information Society* にもとづいて—— 伊藤陽一 133
- 時間地理学と音楽コレオグラフィによるモビリティーズ映画探究  
——『アベンジャーズ/エンドゲーム』（2019）分析におけるエンタングルメント概念の効用—— 小川（西秋）葉子 147
- 個人情報保護法制の一元化  
——官民規律の全面的統合は可能か？—— 中田 響 169
- 国内メディアの国際関係認識  
——安保法制成立期の主要紙・社説に着目して—— 大賀 哲 179
- メディア記憶論の現代的展開 佐藤信吾 197

- 活動報告 211